



2024年4月16日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社  
代 表 者 の 代表取締役社長 平林 武昭  
役 職 氏 名  
(コード番号 4323 東証プライム市場)  
問 い 合 わ せ 先 取締役上席執行役員 平林 卓  
( T E L 06-4560-1000)

### 神戸市様への疾病リスク予測 AI を用いた勸奨通知サービス提供のお知らせ

当社は、メディカルビッグデータ「REZULT」を活用した「疾病リスク予測AI」を開発し、本技術を用いた医療機関受診勸奨通知を神戸市様へ提供しましたことを別紙のとおりお知らせいたします。

なお、本件が連結業績に与える影響は軽微であります。今後の進展によって公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

報道関係者各位

2024年4月16日  
日本システム技術株式会社

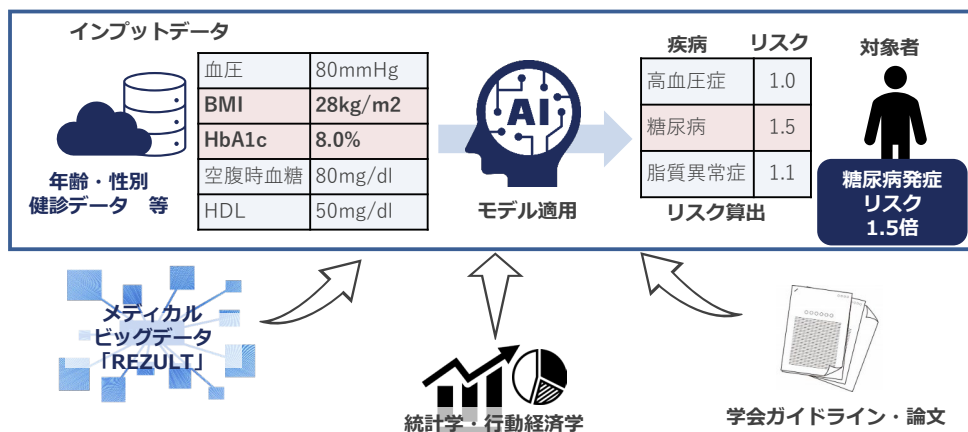
## 神戸市様への疾病リスク予測 AI を用いた勧奨通知サービス提供のお知らせ

当社はこのたび、メディカルビッグデータ「REZULT」を活用した「疾病リスク予測AI（以下、本モデル）」を開発し、本技術を用いた医療機関受診勧奨通知を神戸市様へ提供しましたことをお知らせいたします。

### ■本モデルについて

当社は、独自に保有しているレセプトデータ（※）を中心としたメディカルビッグデータ「REZULT」を用いて、健診受診から5年後の生活習慣病発症リスクを予測する機械学習モデルである本モデルの技術開発を進め、実用を開始しました。本モデルの開発には、慶應義塾大学経済学部・大学院経済学研究科 教授兼 国立研究開発法人理化学研究所 AIP センター経済経営情報融合分析チーム チームリーダーである星野崇宏氏にも監修いただいています。

当社の疾病予測技術は、従来のリスク判定モデルでは実現できなかった、個人一人ひとり（身長・体重・年齢・特定健診結果）の実情を反映した、より精度の高いモデルとなっています。これにより、個人ごとの将来の疾病リスクを数値化することができ、健康意識を向上させ、医療機関や特定健診受診といった行動変容を促すことが可能となります。現状は、生活習慣病を中心に10疾病に対応しています。



図：本モデルイメージ

### ■神戸市様における本モデルを用いた通知サービスについて

神戸市様に対しては、平成25年度から国保データヘルス計画作成支援を含む保健事業支援サービスをご提供しており、令和4年度より「生活習慣病重症化予防の医療機関受診勧奨に関する業務」を開始し、当社

は、対象者抽出、通知デザイン作成から効果測定までをご支援してまいりました。

本モデルの実用に伴い、特定健診結果をもとにした生活習慣病の発症リスクを、通知対象者個人の情報に合わせた可変情報として掲載する通知デザインを作成し、通知発送に至りました。個人の健康状態に合わせた情報が掲載されるため、より健康意識を高め、医療機関受診につなげることを目的としています。

なお、神戸市様への提供にあたっては、神戸市様のレセプトデータ・特定健診データを用いた再学習を実施しています。

**「自覚症状が無いから大丈夫!」と油断は禁物です!**

今後の健康な人生のために、  
**特定健診の受診と適切な医療機関の受診、**  
**健康的な生活習慣を心掛け、**  
生活習慣病の重症化を未然に防ぎましょう。

医療機関の検索はこちら  
「兵庫県医療機関情報システム」から検索できます。

URL: <https://web.qq.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qq/men/pwtpmenu01.aspx>

※この通知と行き違いで既に受診済みの際は何卒ご容赦ください。

**神戸市国保年金医療課**  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号  
この通知についてのお問い合わせ(カスタマーサポートセンター)  
土・日・祝・年末年始(12/29~1/5)を除く  
9:00~17:00  
開設期間:令和6年3月29日まで

**あなたへのメッセージ**

特定健診の結果で腎臓の障害が疑われる方へこの通知を送付しています。放置により悪化する可能性がありますので、**医療機関へ受診し(有料)、治療の必要性を判断してもらいましょう。**

※受診の際は、健康保険証・特定健診結果(お持ちの場合)をご持参ください。

**慢性腎臓病(CKD)は新しい国民病と言われています。**

慢性腎臓病とは、**自覚症状がないまま腎臓の機能が低下する病気です。**

20歳以上の成人の**8人に1人**が慢性腎臓病(CKD)です。  
平成23年度厚生労働省「CKDの早期発見・予防・治療標準化・進展防止に関する研究」による調査

**あなたの腎臓を守るためには、早めの受診が大切です。**

**あなたの特定健診結果** 受診日 2023/04/01

測定項目	あなたの値	受診目安値	要注意項目	
高血圧	収縮期血圧	142	140mmHg以上	☹️
	拡張期血圧	83	90mmHg以上	
糖尿病	HbA1c	6.4	6.5%以上	
腎臓の機能	eGFR	57.2	60ml/分/1.73㎡未満	☹️
	尿蛋白	(-)	±以上	

※この通知は、特定健診の結果、受診目安値以上の項目があり、一定期間医療機関を受診していない方を対象に送付しております。

**あなたの腎臓病の発症リスク**

健康結果に異常がない人と比較して  
**5.6倍** となつています。

※CKDは悪化すると腎不全や透析に至るリスクがあります。

ご自身のために、大切な人のために、**からだの状態を見直しませんか?** 詳細は次ページへ

図：通知書イメージ

■今後の展望

本モデルの更なる実用を促進するとともに、学習データの拡大と対象者の行動変容の結果データを蓄積させ、精度の向上を目指します。そのうえで、市場ニーズに合わせたアウトプットの検討や商材企画を進め、被保険者の健康増進の一助となるべく取り組んでまいります。

※レセプトデータについて

レセプトとは、患者が受けた保険診療について、医療機関が保険者（市町村や健康保険組合）に請求する医療報酬の明細書のことです。医科・歯科の場合には診療報酬明細書、保険薬局における調剤の場合には調剤報酬明細書、訪問看護の場合には訪問看護診療費明細書とも言います。1患者、1か月、1医療機関あたりで1件のレセプトにまとめられており、患者が医療機関を受診した原因となる疾病情報や、医療費を支払っている情報等を保持しています。当社ではこれらの各種情報をデータベース化して保持しています。



未来を、仕掛ける。

NEWS RELEASE

**【本件に関するお問い合わせ先】**

日本システム技術株式会社

ヘルスケアイノベーション事業部

TEL : 03-6718-2785 (東京) 06-4560-1050 (大阪)

Mail : [jmics-sales@jast.co.jp](mailto:jmics-sales@jast.co.jp)

URL : <https://jmics.jp/>

以上